

「私と富士登山競走」

山梨県甲斐市 山田 弘志

私が富士登山競走に挑戦しようと思ったのがはっきりしないのですが、45年前になります。登りがあまり得意でなかった私が挑戦してみました。そして、29回大会、この時は20位まで入賞で、16位に入り何とか入賞することができました。そして2年後の31回大会で6位に入りました。やはり私は五合目までは上位にいますが、六合目以降の走りや歩きがだめ、特に歩きが下手で、ここが課題でした。6位入賞はしたものの、特に八合目、頂上の鳥居は見えても、何か、何か前に進みませんでした。それに軽い高山病にかかっていました。また、足元が岩場ですので足にかかる負担が多く体力を消耗してしまいました。やっとゴールした瞬間は「やった」という気持ちでした。

その後五合目コース45歳以上で2回優勝しました。富士登山競走は20回近く出場して終わりましたが、私には残念なことがあります。それは3時間を切れなかったことです。最高は31回の6位入賞した時の3時間7分22秒、これを破ることが出来なかった。私が思うのは2時間59分59秒でも良い、1秒の重みを胸に練習をやったのですが、達成出来なかった。富士登山競走は並の精神力、努力では記録だけでない、完走も出来ないことを学んだ。でもその反面、日本一の高い富士山を20回近く走れたことは、私の誇りであり、宝物であると思う。「富士山ありがとう」(令和3年5月22日記)

☆成績：山頂コース：6位

第31回(1978年・S53年)6位 3時間7分22秒

:五合目コース:45歳以上優勝2回